

ほくとかいだより

2023

皆さまのご活躍のご様子「卒業生の今」

まさに命と
向き合ってきた23年



東雲小学校
松山東中学校
そして松山北高
と文京町一帯で
育った私にとっ
て、自分の地域
を広げたいとい
うぼんやりとし
た願いがありま
した。

真つ盛り。アッシー、メッシ、ミツグくんなど
を従えて、夜の街を闊歩する女性がマスクを賑
わせていました。もちろん、田舎育ちの私にとって、
そんな世界は別世界。各地から集まり縁あって出
会った仲間と学生生活を楽しむ日々でした。

就職を迎え、世の中は嘘のような不景気。昭和
48年世代は、第二次ベビーブーマーで人だけはや
たら多い。いわゆる就職難。そんな中、小学校教
員を目指し埼玉と地元愛媛を3年にわたって都合
6回受験し、晴れて採用されたのが埼玉県の養護
学校でした。

肢体不自由の子どもたちと出会い、「明日も元氣
に登校するのが宿題です。」のような、まさに命と
向き合ってきた23年。今は駆け出しの管理職とし
て、聾学校に勤務しています。聾と日本の文化、
特別支援教育と障害者の権利条約、地域の学校で
学ぶことと特別支援学校で学ぶこと、さまざまな
ギャップの狭間で日々悩み続けております。

振り返ると、18歳で松山を離れて30年以上がた
ち、松山の空気を吸うのは盆暮れの2回くらい。
出迎えてくれるのは、松山の言葉。「ええんよ。」
と「かまん、かまん。」が私のモットーです。

宇野 吉輝 (42回)

北斗会会員なら誰でも歓迎
俳句同好会「蘇鉄の会」

2017年4月、関東北斗会に俳句同好会「蘇鉄の会」が誕生。十名で始まった句会が手探りの互選で優秀句を選び、春夏秋冬の年4〜5回の句会です。

第6回目から選句と講評を城下洋二講師にお願いして、句会らしくなりました。俳句には縁のなかった自分も次第に惹き込まれ句会を心待ちに。この3年間コロナで外出自粛が続き、周囲の動植物や人々の季節毎の移ろいを注意深く見つめるようになりました。その感動を17文字で表現し仲間と分かち合えば、喜びは倍加し人生が豊かになります。



若尾 龍彦 (10回)

北高本部より 2022年度 本校の活躍について

○卒業生349名(男167、女182)大学合格者については、神戸大、愛媛大、東京都立大など国立大学179名、慶應大、松山大など私立889人(過年度卒含む)など。

○運動系では、第76回高校総体において卓球男子団体1位・女子3位、ハンドボール男子・女子とも2位、陸上男子団体1位など。2022ビーチバレージャパン男女ジュニア選手権大会愛媛大会1位。2021WBF男子U23車いすバスケットボール世界選手権大会愛媛スポーツ1位。

○文化系では第18回「地域の伝統文化に学ぶ」コンテスト郷土史研究地域民話研究部門(団体)最優秀、第70回吹奏楽コンクール愛媛県大会高校A部門銀賞など。

第43期 収支報告書

前期繰越金 1,219,478 円

当期収入金	602,000 円	当年度会費	296,000
		総会参加費	266,000
当期支出金	612,130 円	補助金・祝儀	40,000
		受取利息	0
		総会懇親会費	311,000
		通信運搬費	159,518
		印刷費	133,100
		サイト運営費	7,852
		手数料・雑費	660

次期繰越金 1,209,348 円

年会費についての お願い

皆さまの年会費は、北斗会の運営、通信費、ホームページ制作、名簿管理などに使わせていただいています。同窓会「北斗会」へのご出席・ご欠席に関わらず、ご入金いただければ幸いです。何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

●年会費お支払い方法

同封の郵便振込用紙にて、郵便局(ゆうちょ銀行)でお手続きください。

○同窓会に出席される方

当日、会場受付でもお支払いいただけます。

●お問い合わせ

松山北高同窓会関東支部「北斗会」事務局

〒104-0045 東京都中央区築地3-12-3 WELI² 2F フェリックス株式会社内
メールアドレス kieyasu2011@gmail.com

ホームページは随時アップデートしています。
右のQRコードからもご覧いただけます。

●「北斗会」ホームページアドレス

<http://www.matsuyamakita.com/>



回顧録「懐かしい北高時代の思い出」



剣道部の「妙機」の旗

宮岡 孝之（26回）

北高の思い出と言えば、剣道部でしょう。1年で入部すると学年によって靴を脱ぐ場所が違いう、1年生が3年生の防具、道着の準備、練習後の清掃等。それまで体験をしたことのない世界。特に、先輩を見かけたら周りがびくつくりする大きな声で「チー」と挨拶。夏になると先輩が帰るまで水を飲むことも出来ませんでしたので、雑巾を濯ぐバケツの水を飲むなど。1年生が余りのシゴキに音を上げて練習に参加しないことも。練習で厳しく指導してくれていた先輩が関西の大学に進学するために、港から旅立ち。見送った私たち。先輩が泣いていたのが印象的でした。

そんな厳しい練習環境でしたから、結末は強く、北高の還暦祝いの会には、同期7名中半数以上が参加。数年前北高に行ってみると、剣道場が新しくなっていました。が、我々の名前も卒業生として残っていました。

北高の思い出と言えば「剣道部」



体育の授業で創作ダンスの発表会

鈴木（旧姓：黒河）佐江（38回）

私が北高に通ったのは昭和六十年頃。卒業した春には、北高が春の選抜で甲子園へ出場しました。実家は北高から徒歩五分、松山城のふもとにあり、父（9回）と親子二代卒業生です。学校が近かったので、ふざけた友達たちが私の名前を呼び上げながら家の前を自転車を通ることもあり、家の中で聞こえた時には恥ずかしかったものです。校則は、何かと華美なものは禁止だったような。当時、赤白チェックのサブバッグを持っていたが、赤は華美！と目に映る先生もいて、その先生が校門に立っているときには、あわてて反対側に隠していました。放課後には数学や英語の試験があり、不合格だと追試。放課後の試験と早朝の追試で、八時間授業なんてことも。いつも五時間目は眠気と戦っていました。がそれは今も変わらず。学校に勤務している今でも五時間目は座らないようにしている毎日です。

卒業した今でも：



校舎の渡り廊下で女子会 気持ちはあの頃のまま

川嶋（旧姓：渡部）慶子（27回）

故郷は田舎の東温市。松山の高校への進学はお城下（祖母の言葉）を借りて、行かれるというだけで「わくわく」でした。

思い出すのは教科毎の移動教室。ホームルームの机に書いた落書きに返事が書かれていて、繰り返しているうちに交換ノートに発展。きれいな筆跡で女子だと思っていたら実は・という、ちょっぴり甘酸っぱい思い出です。部活は吹奏楽部。先輩の指導は厳しかったけれど、卒業後も熱心に指導に来て下さり、大学生や社会人の後ろ姿に大人を見て憧れたものです。部活後の寄り道は電停前にあった男子禁制のかき氷屋さん。クラスや学年を超えての語らいの場所でした。卒業後は松山日赤の看護学校で寮生活。青春を過ごした文京町「お城の北」が私の第2の故郷です。今年はコロナ禍で控えていた同期会も再開予定。・めっきり白髪は増えましたが、久しぶりに「わくわく」が止まりません。

「お城の北」が第2の故郷



応援歌を熱唱していたあの頃の1枚

福田 秋秀（10回）

皆様、お変わりございませんか。

北高と聞くと瞬間的に気が引き締まり、緊張致します。私の高校時代、もう60年以上も前のことですが、当時の二神校長先生の名演説「愛媛県下N.O.1の文武両道の高校」になる。なつかしく感じます。

高校野球も熱心に応援に行きました。球場で応援歌「易水去つて帰らじと、故人の教え知るや君！もし栄光をになわずはいかでまみえんわが友に！」熱唱致しました。

私はこの歌を胸に刻んで早稲田大学に進学致しました。そうして応援部に入部して神宮球場での早慶戦や秩父宮でのラグビー等々応援活動を致しました。

又、私は自動車部のシャーシー、サスペンションを開発生産して世界各地に拠点を展開しておりますが、私の原点は松山北高「易水去つて」です。

応援歌！易水去つて帰らじと！



筆者は真ん中の列の向かって左端

美田旧姓：池下和人25回

中島出身の私は北高3年間を清水町の賄い付きの下宿で過ごしました。近くには今も営業している清水湯や、貸本屋、定食屋等があり便利でした。休みには銀映や大劇で洋画をよく観ました。親元から離れた生活でしたが楽しく充実した日々で皆勤賞ももらいました。

堀之内の野球場での総体開会式。市内各校の応援合戦で、わが校援団長の朗々たるエールと皆で校歌と応援歌を声を張り上げ歌ったことも忘れられない思い出です。

松山城を学校や下宿から観られたことは贅沢なことでした。部活の柔道部で城北側裏道から登って以来、何度も下宿から早朝登り、城から朝日を観たことも思い出します。

OBの天童荒太さんが毎日新聞に連載している松山が舞台の小説で、松山城や道後、方言を懐かしく思い出す今日この頃です。

下宿、応援合戦、そして松山城



松山北高同窓会
関東支部「北斗会」
会長
宮下 永二（18回）

皆さまとの再会を心待ちにしています！

「夢のカリフォルニア」とか「夜汽車よジョージアへ」なんか心ときめいたものだ。カリフォルニアもジョージアも無縁の田舎の高校生でしたが、3年生でサッカー部の部活も終わり、準備から学校に泊まりこんで装飾、芝居に打ち込んで盛り上がったあの大会が花火のように弾けた後の淋しさ。秋も深まり受験準備の時間も足りず、これから松山を離れてどうなるんだろうという不安。ああ青春が終わっていく、なんていいながら、「喫茶店に入りしたらいかな」のご法度を破って通ってたんですね。さて、同じように隠れて「マリア」に行っていた同期に聞いてみると、記憶と合っている部分も

事務局から皆さまへ



今年も歩き遍路で
徳島から24番高知・最御先寺へ

あり、自分の思い込みもありました。思い出は自分に都合のいいように変えられると言う説もありますが、別の記憶を持つ友人と話すとき新しい記憶の発見があり、記憶が再構成されたりして同窓会はおもしろいものです。

コロナを乗り越えての今年の同窓会、できるだけ同期を誘ってお越しください。「あれ知らなんだん？〇〇さんは貴方のことが好きだったらしいよ」と言う話が聞けるかもしれませんからね。

事務局長 家安 勝利（25回）

2022年度
北斗会
ご報告



2022年度の総会は10月22日（土）12:00～久しぶりに対面で開催。
懐かしい顔と顔に笑顔が浮かび、楽しいひとときとなりました。



2023
北予中・城北高女・松山北高
関東支部同窓会
[北斗会]
総会・懇親会

10/14日
12:00～14:30
(受付11:30～)

今回の
特別ゲスト

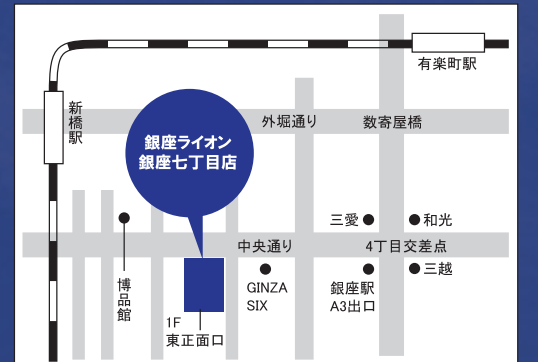
見て、聞いて、
楽しもう！

本場スペインの
フラメンコ！

バイレ（踊り）、カンテ（歌）、ギターラ（ギター）が登場します。ご期待ください。
出演はフラメンコ舞踏家として活躍中の手下倭里亜さん（北高28回卒）ほか。



- 参加費 男性 8,000 円 女性 6,000 円
※10代・20代の方は無料、30代の方は3,000円で参加できます。
- 年会費 2,000 円
※学生は会費が免除になります。
※ご夫婦、親子の場合、ひと家族で2,000円です。
- お申込み 同封の返信ハガキでご連絡ください。
欠席の場合も必ずご連絡ください。
※9月15日までに投函をお願いいたします。
- 会 場 「銀座ライオン」銀座七丁目店
6階クラシックホール 電話 03-3571-2590
東京都中央区銀座7丁目9-20銀座ライオンビル6F



- 東京メトロ 銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座駅」A3出口より徒歩3分
- JR「新橋駅」より徒歩8分
- JR「有楽町駅」より徒歩10分